

平成 29 年度 第 1 回浦安市文化財審議会議事録（議事要旨）

- 1 **開催日時** 平成 29 年 5 月 17 日（水） 午前 10 時～11 時 30 分
- 2 **開催場所** 郷土博物館 視聴覚室
- 3 **出席者**
（委員）菊池委員長、大塚副委員長、吉田委員、明保委員、穎原委員、大村委員、森田委員
（事務局）細田教育長、石田生涯学習部長、花田生涯学習部次長、指田館長、島村、尾上（記）
（傍聴人）なし

4 議 事

- (1) 平成 28 年度 浦安市文化財審議会の報告について
- (2) 平成 29 年度 浦安市文化財審議会の年間計画について
- (3) 平成 28 年度 郷土博物館・文化財住宅の利用状況報告について
- (4) 平成 29 年度 郷土博物館の年間計画について
- (5) 新規刊行物について

5 会議経過

会議に先立ち、人事異動に伴う職員紹介(指田館長)を行った。開会后、菊池委員長、細田教育長があいさつを行った。

(1) 平成 28 年度 浦安市文化財審議会の報告について

配布資料に基づき、事務局より説明した。
質疑については、とくになし。

(2) 平成 29 年度 浦安市文化財審議会の年間計画について

配布資料に基づき、事務局より説明した。
主な質疑・応答については、下記のとおり。

(委員長) 茶室を市役所の前に移設する話はなくなったのか。

(事務局) これから再検討がはじまる段階である。なるべく早く建てたいと考えており、調整を進めていきたい。

(委員長) 移築に向けた再検討ということによいか。

(事務局) その通りである。

(委員長) 特に文化財審議会で検討することはあるのか。

(事務局) 移設に関して提案させていただき、意見をいただくことになると思う。

(3) 平成 28 年度 郷土博物館・文化財住宅の利用状況報告について

配布資料をもとに、事務局より説明した。
主な質疑・応答については、下記のとおり。

(委員) 資料の 3 ページ、3. 博物館利用団体の平成 28 年度の団体数であるが、

団体数 109 のうち、市外が 82 となっている。市外が多いが、これはどのような団体か。

- (事務局) 一つはマスコミなどに出た関係で、市外からの団体が多くなったのと、近隣のディサービスの利用が多くなっている。
- (委員) 年配者の見学ということに興味がある。どんなイメージか知りたい。
- (事務局) 各施設によって利用状況は異なる。館が持っている貸出用の車椅子を利用する団体もある。団体によっては職員通用口から入る場合もある。
- (委員) 浦安には 11、支部社協があつて、年配者をあちこちに連れて行く活動もしている。博物館を利用するのも一つと思った。
- (委員) 幼稚園などの受け入れ時などに、年配者との交流などができればよい。
- (委員) ほかの博物館の入館者数の統計をみたことがあるが、浦安の博物館は、他館と比べて、毎年 10 万人を越えていることはすごいことだと思う。今年の計画も拝見し、今回のイカの展示会もそうだが、ぶれない信念で行っているので、さらによい方向にいくと思う。
- (委員) 茶室を移設する場合、なるべく多くの方が文化財として利用できるような場所があがたい。

(4) 平成 29 年度 郷土博物館の年間計画について

配布資料をもとに、事務局より説明した。

主な質疑・応答については、下記のとおり。

- (委員) 舟大工さん方がベカ舟を作っている。入口に映像ブースがあるが、そのほか映像などで流れがわかるような工夫があればよい。
- (事務局) 今後、検討してみたい。

(5) 新規刊行物について

配布資料をもとに、事務局より説明した。

質疑については、とくになし。

■ 次回の会議

第 2 回浦安市文化財審議会は、7 月 19 日 (水) を予定。

委嘱状の交付があるので、出席をお願いしたい。

以上をもって、平成 29 年度 第 1 回浦安市文化財審議会は、閉会した。

終了後、企画展「東京湾のイカ網漁」の視察を行った。